金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	25460001
授業科目名(Course name)	民族音楽論		
担当者(Instructors)	梅田 英春		
開設学部学科(Department)	文学部　音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音３	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜３限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	52

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

音楽を持たない民族は存在しない。つまり音楽を奏でたり、歌ったりする行為は人類共通の行動といえる。世界中に言語があるように、また世界中には音楽は存在する。本講義では民族音楽学という学問の基本的な理論を学ぶうことにより、諸民族の音楽（世界音楽）を、社会との関係から論じていく。また変わりゆく現代社会における音楽の変化や変容についても論じる。なお、本講義ではアジアの音楽の事例を中心に用いる。

■到達目標(Course goals)

世界各国の民族音楽について学び、特徴を把握することができる。

■履修上の留意点(Important points)

西洋芸術音楽に限らず世界中の音楽に関心があること

■学位授与方針 (Diploma policy)

１．知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。　◎

■授業計画(Lesson plan)

1. 授業オリエンテーション
2. 民族音楽、世界音楽を学ぶための基本的な知識～文化論から読み解く音楽論（１）文化絶対主義、文化相対主義
3. 民族音楽、世界音楽を学ぶための基本的な知識～文化論から読み解く音楽論（２）反文化相対主義
4. 民族音楽、世界音楽を学ぶための基本的な知識～文化論から読み解く音楽論（３）音楽文化の多様性、民族音楽学とは
5. 音楽は世界の共通語なのか？
6. アジアの伝統音楽の諸特徴（１）音階、旋法、リズム
7. アジアの伝統音楽の諸特徴（２）日本
8. アジアの伝統音楽の諸特徴（３）韓国・中国
9. アジアの伝統音楽の諸特徴（４）南アジア
10. アジアの伝統音楽の諸特徴（４）東南アジア
11. 口頭伝承を体験する～ケチャの音楽構造の理解とその実践
12. ブラックアフリカの伝統音楽とアラブの伝統音楽の諸特徴

13. 音楽の混淆　ジャズの誕生と発展
14. 西洋芸術音楽の中の諸民族の音楽
15. まとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

予習・復習時間は1時間。多くの映像資料のURLや文献、楽譜などをmanabaを通して紹介するので、そうした資料に必ず目を通すこと。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題①　manabaを通して10回レポートを提出
課題②　毎回の授業で紹介する音楽や映像について、manabaにURLを掲示するので必ず閲覧すること。

毎回の課題については毎回の授業内でフィードバックを行う。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

教材は毎回配布する。参考書は以下の通り。
柘植元一・塚田健一編　『はじめての世界音楽』（音楽之友社、1999）
徳丸吉彦　『ミュージックスとの付き合い方ーー民族音楽学の拡がり』（左右社、2016）
梅田英春　『バリ島ワヤン夢うつつーー影絵人形芝居修行記』（木犀社、2009）

■評価方法(Evaluation method)

10回の課題　80%

授業への参加の姿勢　20%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後あるいはmanabaでのコメント欄にて対応。